



Obihiro Aoi Gakuen Information

学校法人 帯広葵学園

学園通信

◆2023年(令和5年)8月21日発行 ◆Vol.70

故きを温ねて、新しきを知る ～帯広葵学園のあしあと⑦～

帯広葵学園 六十年史：MEMO

ーシンボルマークのこと①ー

学校法人帯広葵学園 理事長 上野敏郎

昭和39年4月、帯広市東5条南8丁目大然寺敷地内に新設された仏教法人葵幼稚園に7人の子どもが入園した。ここから現在の帯広葵学園の歩みは始まる。そして本年、歩き続けて60年が過ぎようとしている。その足跡を、先ず葵学園の歴史を伝える『シンボルマーク』から見ていくことにしたい。

1. なぜか、葵のご紋：が卒園アルバムに

すでに述べているように、葵学園の歴史は昭和39年の葵幼稚園から始まる。その幼稚園は翌昭和40年3月に5人の卒園児(5名)を小学校へ送り出している。その卒園アルバムにはなぜか、葵のご紋：が入っているのだ。あの水戸黄門様のテレビドラマに出てくる「これが目に入らぬか」の、葵のご紋：である。葵のご紋は、江戸時代に幕府を起こした將軍徳川家康と関係がある。当然、その徳川家と葵幼稚園がどんな関係があつて卒園アルバムに、葵のご紋：かと興味を湧くことになる。答えは、葵幼稚園を開園する大然寺が所属する宗門浄土宗にある。

徳川家康は浄土宗の信者であつた。菩提寺は三河の国(現在の愛知県東半部)の大樹寺だ。桶狭間の戦いで今川義元が討ち死にしたとき、人質であつた家康は大樹寺に逃げ込んだのであつた。そして自害を図ろうとする家康にこの寺の住職の登誉(とうよ)は、「戦国の世のけがれたこの国を、平和な浄土となすべく理想を持つて戦えば仏の加護が得られる」と諭し、家康の自害を止めたのであつた。

このような経過もあり、その後大樹寺と家康、浄土宗と徳川家とはより関係の深いものになっていくことになる。そして、いつしか徳川家の家紋：葵のご紋：は浄土宗の寺紋にもなっていくのであつた。

現在の帯広葵学園の扉を開いた「葵幼稚園」は、帯広に所在する浄土宗大然寺である。その卒園アルバムに、葵のご紋：が掲載されて何ら不思議ではなく、むしろ当然と理解したい。葵幼稚園は、翌昭和40年4月には「葵幼稚園」と改名している。



〈該当写真〉
葵幼稚園 卒園アルバム

学校法人 帯広葵学園

〒080-0022
帯広市西12条南17丁目3 難波ビル2F
TEL 0155-23-7604 / FAX 0155-67-5778
URL <https://www.obihiraaoi.ed.jp/>

